

活動内容	■東京2020レガシー	■学校のリーダーになろう	■卒業プロジェクト
評価の観点	- 課題解決能力 - 問題解決能力 - 表現力 - 情報処理能力	- 問題解決能力 - 自他との関わり - 表現力	- 問題解決能力 - 情報活用能力 - 表現力 - 自他との関わり
知識技能	情報を収集し、整理して、自分の考えをまとめることができる。	- 活動場所や道具などを活用して、充実した活動になるように考える。 - 活動を円滑に進めるための役割分担を考える。	- 自分が知りたいことを集め、関連する事項を選択する。 - 自分が追究していく課題と自分との関わりを整理して押さえることができる。 - 意見や提案したいことを理由や根拠をはっきりさせて、まとめる。
思考判断表現	- 関連する資料に基づいて自分の調べたことをわかりやすくまとめることができる。 - 分かりやすく伝えるための表現方法を工夫できる。	目的意識や相手意識をもって、全学年の児童が理解できるよう表現を工夫する。	- 課題を見直し、しっかりと計画を立て直す。 - 目的意識や相手意識をもって、納得させる表現を工夫する。
学びに向かう人間性	2021年の東京オリンピック・パラリンピックについて興味・関心を持ち、自己の目的意識をもって調べることができる。	- 挨拶や言葉遣い、礼儀を知り、思いやりをもって実践する。 - 班のメンバーで協力して、活動の運営をすすんで行う。 - 活動の内容を、相手に分かるように伝えようとしている。 - 課題を見直し、次回の活動に生かす。 - 協力して企画・運営することを通して、学校のリーダーとして自信をもつ。	- 挨拶や言葉遣い、礼儀を知り、思いやりをもって実践する。 - 今までの様々な人との出会いや体験を通して、成長した自分に気付く。 - 様々な立場の人が、どのような願いや思いをもっているのか、自分に照らし合わせながら追究する。 - 目的に合った人たちと積極的に関わろうとする。 - 様々な人々の生き方にふれ、自分の見方や考え方を広め深める。 - 学んだことや感じたことから、自分の生き方を考え自分も実践することで、みんなの中で役立つように生活することに自信をもつ。